

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 令和5年度 地方港湾 鹿川港 鎌木地区港整備交付金事業に伴う地質調査業務委託

事業名 または 工事名 令和5年度 地方港湾 鹿川港 鎌木地区港整備交付金事業に伴う地質調査業務委託

調査目的及び調査対象 港湾 護岸

ボーリング名	Bor. No. 3	調査位置	広島県 江田島市 能美町 鹿川地先	北緯	34° 11' 29.720"
発注機関	広島県広島港湾振興事務所	調査期間	2023年 9月 20日 ~ 2023年 9月 25日	東経	132° 26' 34.310"
調査業者名		主任技師		現場代理人	
孔口標高	C. D. L. -3.05m	角	180° 上下 90° 0°	方位	北 0° 東 90° 南 180° 西 270°
総削孔長	17.32m	地盤勾配	鉛直 90° 0°	使用機種	東邦D0-D
		エンジン	ヤンマー-NFD13	ポンプ	東邦地下工機 BG-3C

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記 事	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験						試験採取番号	室原位置試験	削孔月日	
												深度-N値図		N値	100mmごとの打撃回数	200mmごとの打撃回数	300mmごとの打撃回数				50回の貫入量
1			盛土・玉石	玉石	青灰				完新世	コア長100~200mmの棒状コアで採取される玉石。 玉石は非常に硬質でハンマー打撃により金属音を発する。 GL-6.1~6.5mは径2~10mmの垂直礫主体の砂礫状であったが、前後はL=70mm程度の玉石が分布している。 GL-7.2~8.2mは長さ1mの棒状コアで採取される。		50	50	50	50	50					
2												50	50	50	50						
3												50	50	50	50						
4												50	50	50	50						
5												50	50	50	50						
6												50	50	50	50						
7												50	50	50	50						
8	-11.25	8.20										50	50	50	50						
9			礫混じりシルト質砂	砂質土	黄灰	rd3				礫径2~20mmの垂円〜垂角礫を含む砂。礫種は風化した花崗岩質が主体。基質は中〜粗粒砂主体。下位ほど細粒分増大。含水比は中位。		13	8	5	4	13	300	8.25	3P-2	密度・含水・粒度	
10	-13.05	10.00										9	2	2	5	9	300	9.15	3P-3	密度・含水・粒度	
11			風化岩・花崗閃緑岩	軟岩	灰褐					風化作用が進行しているが原岩組織は明瞭。石英以外の鉱物は風化が進行し長石は白色化、黒雲母は黄金色化がしている。DL~DM級相当。		19	8	6	5	19	300	10.15	3P-4	密度・含水・粒度	
12	-15.05	12.00										15	3	4	8	15	300	11.15	3P-5	密度・含水・粒度	
13			風化岩・花崗閃緑岩	軟岩	灰褐					DM級相当 原岩組織は明瞭でN値30以上を示す。長石はやや風化が進んでいる。		36	12	13	11	36	300	12.15	3P-6	密度・含水・粒度	
14	-17.05	14.00										30	6	11	13	30	300	13.15	3P-7	密度・含水・粒度	
15												52	12	18	20	50	290	14.15			
16			花崗閃緑岩	軟岩	灰褐					DH~CL級相当。 原岩組織は明瞭でN値50以上を示す。長く締まっている。		56	14	18	18	50	270	15.15			
17	-20.37	17.32										68	18	25	7	50	220	16.15			
												88	24	26	70	50	170	17.15			